

総務常任委員会
予算常任委員会総務分科会

(平成26年9月4日)

○ 森 康哲委員長

それでは、総務常任委員会を開会します。

本日もインターネット中継がありますので、事務局は中継を開始してください。

本日は、事前にお知らせしましたとおり、付託請願の取り扱いについて確認をする予定でしたが、急遽、楠北幼稚園のアスベスト関連の補正予算をこの委員会で取り扱うことが、昨日開催されました議会運営委員会の中で確認されましたので、本日あわせて審査をしてまいりたいと思います。

審査の順番につきましては、本日お配りした審査順序に従いまして取り進めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは、審査に入りたいと思いますが、まず、部長からご挨拶をお願いいたします。

○ 倭財政経営部長

一般質問でお疲れのところ恐縮でございますが、ただいまから一般会計補正予算第4号というところで、審議のほうをお願いしたいと思います。

具体的に、説明のほうに入らせていただいてもよろしいでしょうか。

○ 森 康哲委員長

まず、挨拶だけしていただいて。

それでは、審査に入りたいと思います。

議案第48号 平成26年度四日市市一般会計補正予算（第4号）

第1条 歳入歳出予算の補正

歳入第19款 繰越金

第1項 繰越金

○ 森 康哲委員長

議案第48号平成26年度四日市市一般会計補正予算（第4号）、一般会計第1条歳入歳出予算の補正、歳入第19款繰越金、第1項繰越金について資料の説明を求めます。

○ 倭財政経営部長

そうしましたら、補正予算書（２）の歳入で６ページになってございます。説明のほうは、恐れ入りますが、一緒に配付させていただきました８月補正予算（第４号）案の概要というふうなところ、この１ページをもって説明をさせていただきたいと思えます。

追加で計上させていただきました補正予算の第４号でございます。先ほど委員長のほうからも触れていただきましたけれども、楠北幼稚園の保育室等の天井にアスベストが含まれておるのが判明したというところで、今回それに係る事業費を上げさせていただきますが、この財源といたしまして、歳入につきまして繰越金を計上させていただくというところでございます。

そのページの２の歳入でございますけれども、第１９款繰越金、一般繰越金でございますが、同額の２７００万円を計上させていただいておるというところでございます。

１ページが一番下でございますように、繰越金、参考として書かせていただきました。今年度実質収支が２４億５７００万円余りというふうなところで、今回、８月補正予算（第３号）につきまして、既に２億５６００万円余りを計上させていただいてございます。今回、加えて、２７００万円を計上させていただいておるというところで、今後、補正可能額といたしましては、１５億７３００万円余りというふうな状況でございます。

説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

○ 森 康哲委員長

説明はお聞き及びのとおりでございます。

ご質疑がございましたら、発言願います。

○ 樋口龍馬委員

よろしく申し上げます。

この議案について何かというのではないんですけれども、今回緊急で上がってきたんですが、これからも続いていくわけですよ、９月中旬までの再確認があるということは、これ、見つかるたびに上がってくるということによろしいですか。

○ 倭財政経営部長

今後についてというところで、恐れ入りますが、この概要の3ページをお願いしたいと思います。

今回、このように変わって申しわけございませんけれども、アスベストが発見されたというところで、今現状、市有施設全てについて、その一番上にございますように、改めて市有施設における、吹きつけアスベストの有無について再確認というふうなところで、既に取りかかっています。

内容といたしましては、1にございますように対象施設、これが平成8年以前に竣工した全ての市有施設、474施設というふうなところで、下に内訳を書かせていただいています。

括弧書きがございますが、平成7年にアスベストの製造、使用は終わってございますので、対象は平成8年以前というふうなところでくくらせていただきましたけれども、今現在、建築技師による現場確認及び建築図面での使用材料の確認というふうなところで取りかかりをさせていただいてございまして、今回の楠北幼稚園のような漏れがあってはならないというふうなところで、確認漏れの無いよう、全室について吹きつけ仕上げの材質を確認すると、こういう形で今させていただきます。

図面でしか見れないものについては、業者に、メーカーに、含んでおるかどうかの確認、成分分析、必要に応じてはそういうところもやらせていただいて、完全に確認を終えるというふうなところで今させていただきます。何とか9月中旬までにこれを終えて、今議会中にお示しをさせていただきたいと、実態を報告させていただきたいというところでございます。

この調査を終えた段階で、もし必要があれば、補正予算の対応というふうなところも、お願いをする形になってまいろうかと思えます。

全体を今回、全ての施設を再度、申しわけございませんが確認をさせていただいてというふうなところで進めた上で、必要に応じてと、補正予算も視野に入れるというふうなことで、今進めさせていただきます。

以上でございます。

○ 樋口龍馬委員

全部再確認が終わった後で、漏れがあるのが、もしゼロならゼロでいいんですけども、3個あったら、3個まとめて上がってきますか。それとも、3個あったとして、9月10日

に1個見つかったら1個、9月10日に上がってくるのか、それとも9月15日に全部完了したら、9月15日にまとまって上がってくるのかというところについて伺いたかったんですけども。

○ 倭財政経営部長

今のところ、調査をこういう形で進めさせていただいてございますが、まとまった形でお知らせをするような形で考えてございます。

○ 森 康哲委員長

他にございませんか。

○ 毛利彰男委員

この委員会で聞いてええのかどうかわからんのですが、あかんのやったらあかんと言ってください。何でわからんのですかな、これ。前は平成17年に見ておるの。それがなぜ、そのときにはなぜわからんだ。

○ 秋葉財政経営部理事

平成17年に各、総務省なり国土交通省なり文部科学省のほうから、吹きつけアスベストなるものがないかということで、調査しなさいということは出ました。この段階で、市長部局のほうは営繕工務課のほうで、教育委員会所管部分は教育施設課のほうでという形で、上下水道局は上下水道局のほうでという形で、それぞれ調査に入りました。

まず、そのときは、図面等で全部、そういう吹きつけ系のものがあるかないかを調べました。それから、指定されております吹きつけアスベスト、吹きつけロックウール、吹きつけヒル石というものが、その吹きつけの中にないかという形で調査をかけていっています。その吹きつけアスベストなり吹きつけロックウールというものが出た場合、分析調査という形でやっていっております。

ただ、楠北幼稚園につきまして、現在出ておりますのは、一般的にアスベストといいますが、見た目が綿状のものが多いかと思いますが、楠北幼稚園におきましてはヒル石系というものでございまして、見た目は、普通の内装の天井材のような形のものでございましたので、そのときの当時の図面等の確認が、図面の所在がそのときにわからなかったとい

うことも聞いておりますけど、それで現地を見て、その当時の技師が確認をしたわけですが、先ほど申しましたように、そういう綿状のものじゃなく、一般的なヒル石系ということだったものですから、一般的な材料であるという判断を、そのときに判断がされましたものですから、その後の追跡調査の中でもずっと埋もれてきたという形でございます。

今回出てきたのは、来年度、楠北幼稚園の改修工事をしようということで、設計をしている過程の中で、今回は図面等がありましたものですから、その中でヒル石系の吹きつけという表現がされておりましたものですから、改修工事ということであると、どうしても取ってやるということですので、取るという形ですと、飛散するおそれがございますので、そういう石綿があるということでの除去の方策、石綿障害予防規則等で決まっておりますけれども、その方策をせんなんということで、それによって当然、予算が変わりますので、今回、工事のために調べて、こういう状況になったということでございます。

○ 毛利彰男委員

よくわかったんですけども、まず、図面検査をただけだったと、現場検査はしていなかったというのが、一番最初なんやな。そうすると、今までも、図面検査だけしかしていないやつはあるの。現場を見ずに。そんなのもあるわけやな、まだ。

○ 森 康哲委員長

答えられる範囲内で結構です。

○ 秋葉財政経営部理事

その当時の図面に表現が出ておりますので、当時こういう名称のものは石綿が入っておりますよということが通知で示されています。その中で、そういう名称のあるものをピックアップし、なおかつ現場も見ているという形であったであろうと思っています。図面がないものについては当然、現地も確認をしております。

○ 毛利彰男委員

一つ心配するのは、これ、平成17年からそういう状況、もっと前からそうですよね。あったわけですよ。ということは、保育園やった、これ。幼稚園か。幼稚園やで、3年し

かおらへんのか、最長は。

○ 石川善己副委員長

幼稚園なんで2年ですね。

○ 毛利彰男委員

2年か。その2年間はさらされておったわけですよ。健康被害とか、あるいは先生な。幼稚園には、長いこと勤めておった人もおるわけじゃないですか。その辺の健康調査とか影響は、この委員会で言えんのかどうか知らん、ごめん、委員長。その辺は、大丈夫かいな。

○ 倭財政経営部長

今回、これが発見されて、アスベストの浮遊濃度測定、調査を実施させていただいてございますが、これについては、含まれていないというふうなところで、健康上安全という確認をとってございます。ヒル石は、どちらかという、綿状のものと違いまして、安定してございますもんで、空気中に出ておるといものものではございません。これは完全に、確認をとってございます。

以上です。

○ 森 康哲委員長

他にございませんか。

(なし)

○ 森 康哲委員長

他にご質問はないようですので、これにて討論に移ります。

討論がありましたら、ご発言願います。

(なし)

○ 森 康哲委員長

討論がありませんので、これにて討論を終結します。

続いて、全体会へ送るかどうかの確認を行いたいと思います。

本件につきましては、全体会に送らないということによろしいでしょうか。

(異議なし)

○ 森 康哲委員長

それでは、採決に移ります。

特段、反対討論もありませんでしたので、簡易採決とさせていただきます。

それでは、議案第48号平成26年度四日市市一般会計補正予算（第4号）、一般会計第1条歳入歳出予算の補正、歳入第19款繰越金、第1項繰越金について、可決すべきものと決することにご異議ございませんか。

(異議なし)

○ 森 康哲委員長

ご異議なしと認め、本件は可決すべきものと決しました。

[以上の経過により、議案第48号 平成26年度四日市市一般会計補正予算（第4号）、一般会計第1条歳入歳出予算の補正、歳入第19款繰越金、第1項繰越金について、採決の結果、別段異議なく可決すべきものと決する。]

○ 森 康哲委員長

それでは、次の事項に移ります。

議案の審査はこれまでとなりますので、理事者の方は退室してください。ご苦勞さまでした。

なお、事務局はインターネット中継を終了してください。

傍聴に新聞社さんが入っております。

それでは、付託予定請願の取り扱いについて確認を行います。

現在、2件の請願が本委員会に付託される予定となっております。付託予定の請願は、本日資料としてお配りしているとおりでありますが、この2件の請願者から意見陳述の申し出がございました。

つきましては、この2件の請願につきまして、意見陳述の申し出を認めるかどうかの確認を行いたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

それでは、お諮りします。

請願第8号国連人権規約委員会の「秘密保護法に関する意見」の尊重を求める意見書の提出について及び請願第9号集団的自衛権行使容認の閣議決定の取り消しとそれに基づく立法化反対を求める意見書の提出につきましては、請願者の出席について許可することとしてよろしいでしょうか。

(異議なし)

○ 森 康哲委員長

ご異議なしと認めます。よって、請願者からの申し出を認めることに決しました。

なお、委員会当日に係る審査順序につきましては、請願者と調整を行うなど、正副委員長において取り計らいたいと思います。ご了承いただけますでしょうか。

(異議なし)

○ 森 康哲委員長

また、当日の意見陳述につきましては、議案のボリュームを勘案して、請願者のうちお一人から、いずれも5分以内で実施をしていただくようお願いしたいと考えておりますが、それでよろしいでしょうか。

(異議なし)

○ 森 康哲委員長

それでは、そのようにさせていただきます。

それでは、次の事項に移ります。

○ 毛利彰男委員

請願説明にお見えになる方ですね。これ、入っておらへんな。

○ 森 康哲委員長

はい。

○ 毛利彰男委員

前のときも、こちらが質問していることと違うことを答えたり、何か食ってかかってくるみたいな、そんなのがあるので、どういう場なんかというのを理解してもらってから、出席してもらおうようにお願いしたいんですけど。

○ 森 康哲委員長

そうですね。事前に事務局のほうから……。

○ 毛利彰男委員

出席するなどは言うておらへんのやでさ。

○ 森 康哲委員長

そうですね。前回のようなことのないように、事務局のほうから、その辺は説明をさせていたいただきたいと思います。

○ 毛利彰男委員

お願いします。

○ 森 康哲委員長

それでは、その他事項に入りたいと思います。

先般8月定例会議の議会報告会のシティ・ミーティングのテーマにつきまして、委員会において正副委員長への一任をいただきました。つきましては、正副委員長で協議の上、シティ・ミーティングのテーマを、防災対策についてとすることに決定させていただきました。

したので、ご報告をさせていただきます。

それでは、本日の事項はこれで全部終了いたしましたので、本日の委員会はこれまでといたします。どうもお疲れさまでございました。

15 : 54 閉議